

ロシアへの迂回輸出は犯罪です

経産省のウェブサイトでロシア・ベラルーシ
制裁対象の品目、個人・団体をチェック！

法令、解説



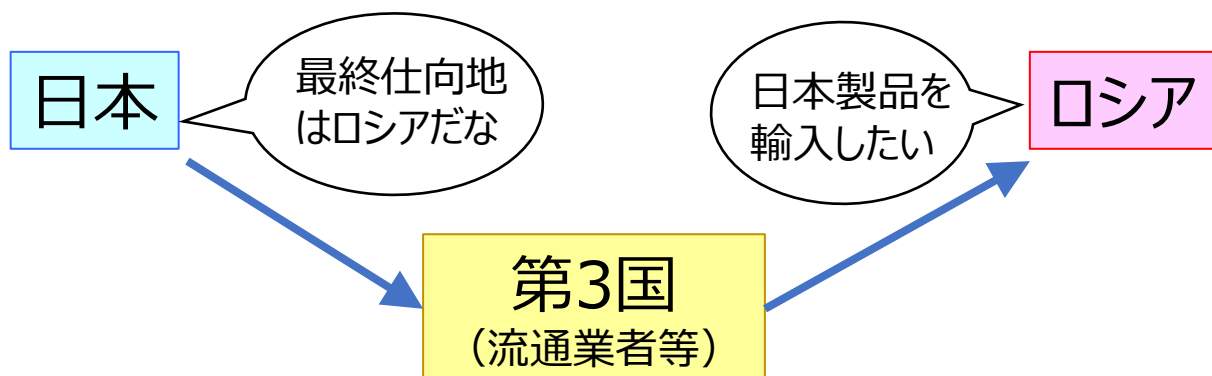
規制品目リスト (輸出令別表第2の3)

1号	別表1のリスト品
1の2号	大量破壊兵器関連
2号	通常兵器関連
2の2号	産業基盤関連
3号	奢侈品

手続、FAQ



迂回輸出が発覚すれば、様々なリスクが！



リスクの例

- 刑事罰、行政制裁、警告、指導等
- 様々な報道（企業の評判の低下）
- 取引先、金融機関との関係悪化、取引停止
- 欧米を含む関係機関による調査、検査等



米政府は、米国外の個人・企業にも注意喚起しています。
米国外の企業に巨額の罰金を課した例もあります。まずは、
取引先のチェックを。

制裁対象企業かどうか
チェックできるサイト
の例



【オープンサンクション】

【米政府のコンプライアンス・ノートからの 抜粋】

2023年4月20日、米国商務省は、カリ
フォルニア州フリーモントのシーゲイトUS及
びシンガポールのシーゲイト・シンガポール
に対し（略）**3億ドル（約450億円）**
の罰金を課した。

1. ロシアへの**再販売を知らず**に制裁対象品を第3国に輸出
したら刑事罰の可能性も（過失でも行政制裁の可能性）
2. 取引の前に、制裁対象企業の**検索サイト**や**ガイドライン**を
使ってチェックすることを海外子会社や代理店にも推奨
3. 欧米を含む政府機関、金融機関、取引先との関係で**事業
に大きな影響が及ぶリスク**がある



少しでも気になることがあれば、経産省に相談してください

相談先

経済産業省 貿易管理部 貿易管理課

TEL : 03-3501-0538

Mail : bzl-boeki-kanri-inquiry@meti.go.jp